
環境活動レポート

2020年度

報告期間 2020年1月～12月

作成日 2021年2月10日

有限会社 川島 銘板

〒343-0812 埼玉県越谷市柳町1番地23号

[電話]048-964-1191

[FAX]048-964-1101

I 事業活動の概要及びエコアクション 21 対象範囲

事業所名

有限会社 川島 銘板

代表取締役

宇田川 博

対象事業所（所在地）

本社・工場 埼玉県越谷市柳町 1 番地 23 号

第二工場 埼玉県越谷市越谷 5-4-284

上記、全事業所、全組織を対象としています。

環境管理責任者

宇田川 博

連絡先

048-964-1191

事業内容

アルマイト印刷、スクリーン印刷による金属、樹脂銘板（ネームプレート）の製造及び販売

事業の規模

資本金 300万円

社員数 7名

設立 昭和33年2月1日

商号変更 昭和44年7月1日

床面積 290㎡

Ⅱ 環境経営方針

環境経営理念

有限会社 川島銘板は、銘板（ネームプレート）製造の事業活動をとおして、地球と地域の環境の保全に貢献します。

また、客先要求の環境方針に対応し、環境関連法規等を遵守します。

環境経営方針

環境への取組みとして、特に次の事項に取組みます。

- ◎二酸化炭素排出量の削減
- ◎廃棄物排出量の削減
- ◎総排水量の削減
- ◎化学物質の適正管理
- ◎周辺環境の美化
- ◎環境に配慮した資材の調達を目指す

環境方針を全社員に周知徹底し環境に対する意識向上に努めます。

平成18年7月1日
有限会社 川島銘板
代表取締役 宇田川 博

改定追記：2008.01.30

2011.1.11 継続、 2015.2.20 改訂

2018.1.31 改定 2019.01.31 継続

組織図

代表者兼 環境経営管理責任者 宇田川 博

||

管理者

||

本社工場 事務所 第2工場
遠藤 穰 宇田川 圭介 松永 茂雄

社内環境経営管理体制

作成者 : 宇田川博
作成日 : 2019.01.14

担当者	取組内容	運用方法
代表者(宇田川 博) 兼環境管理責任者	環境経営方針の作成 環境経営目標の作成 経営における課題とチャンスの明確化 エアクション21の運用を維持するための経営資源の用意 環境負荷と取り組み状況の把握及び評価 各マニュアル(手順書の作成) 実施体制の構築 教育訓練および記録 代表者による見直し 環境経営活動計画の実施状況の確認 環境関連法規等の取りまとめと遵守状況の確認 環境コミュニケーション 緊急事態への準備、対応 是正処置と予防処置の実施 月別にエネルギー使用量を記録し社内で公表	
宇田川 圭介	事務所: 電気使用量の削減 車の運行に関する事	省エネ手順書により管理 "
松本 廣子	廃棄物排出量削減 事務所: 節水	コピー用紙の両面使用 分別の徹底 節水手順書により管理
遠藤 穰	工場2F: 電気使用量の削減 廃棄物排出量削減	省エネ手順書により管理 分別の徹底
宇田川 弥生	廃棄物排出量削減	分別の徹底
白戸 健太	工場1F: 電気使用量の削減 工場1F: 節水 排水管理	省エネ手順書により管理 節水手順書により管理 PH管理(1回/1日) アルマイト槽の水位チェック
松永 茂雄	印刷工場の電気使用量の削減 印刷工場節水	省エネ手順書により管理 節水手順書により管理
社員全員	社内及び周辺環境美化の推進 電気使用量の削減 廃棄物排出量削減 節水	

Ⅲ 環境経営目標とその実績

環境経営目標	2019 年度	2020 年度	2020 年度		2021 年	2022 年
	実績	目標	実績 (2017 年度版)	対前年 実績	目標	目標
二酸化炭素排出量 (Kg-CO2) 削減量	24,981 Kg-CO2	24,981 Kg-CO2	23,296.91 Kg-CO2	-7.0%	前年並	←
電気使用量の削減 kWh	38,931	38,931	本社 31,507 事務所 1,811 第 2 4,323 合計：37,641kWh	-4.0%	前年並	←
ガソリン使用量の削減 L	1,155	1,155	1,144.40	-1.0%	前年並	←
廃棄物削減 (kg)						
金属(鉄、アルミ)	2100kg	-10%	740Kg	-64.77	前年並	←
廃プラ(産廃)	300kg	-10%	360Kg	+20%		
使用水量 (m ³)	1,495	1,495	1,380	-8.0%	前年並	←
都市ガス使用量 (m ³)	1,067	1,067	990	-8.0	前年並み	
化学物質の適正管理			購入量、保管管理：適正に保管、管理が行われている。			
グリーン購入			RoHs REACH 対応品の購入：対応品を購入している。			
環境に配慮した製品作り			LED-UV インキジェットの活用：稼働率の向上の為、UV インキジェット印刷の活用を進める			
周辺環境の美化			会社周辺の環境の美化に勤める。：週 1 回の清掃を行った。			

電力の CO2 排出係数は、本社:日本テク 0.416、事務所、第 2 工場:東電 0.474 を使用

金属廃棄物の内訳：アルミ 440 Kg、鉄くず 300Kg

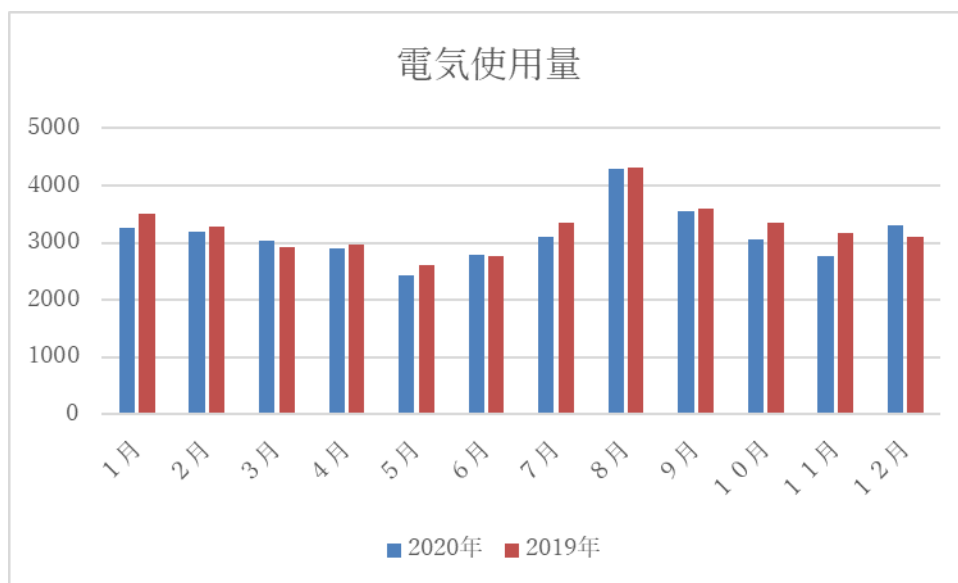
鉄くずは今年度も昨年に引き続き、プレス金型を多く廃棄した。

廃プラ(産廃)は使用しなくなった樹脂材料等を廃棄したため廃棄量が増えた。

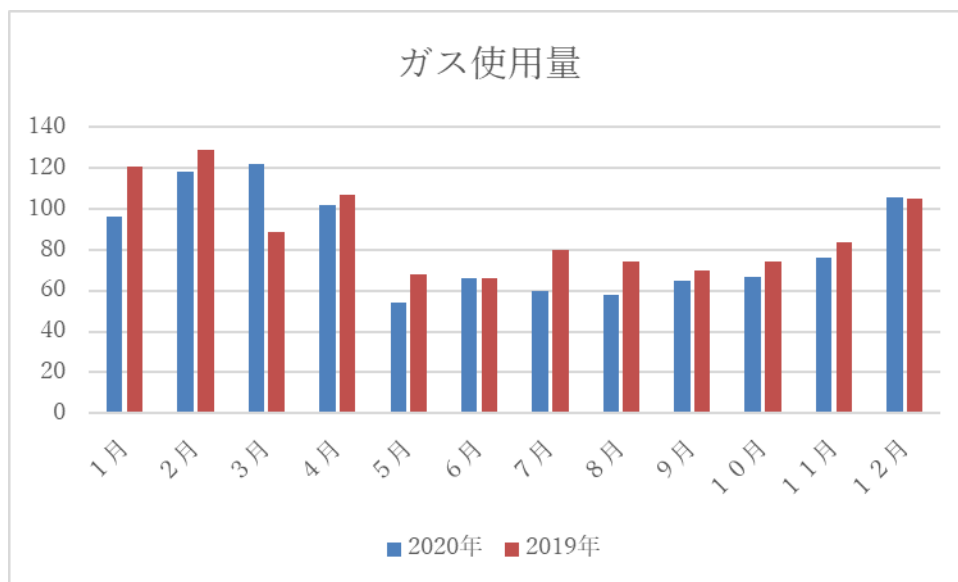
グリーン購入は取引先要求にもなっているので、今後も環境負荷物質の含まない材料の購入。

2020 年度はコロナ渦で受注の減少により事業活動の停滞で資源の使用量も大幅に減少した。

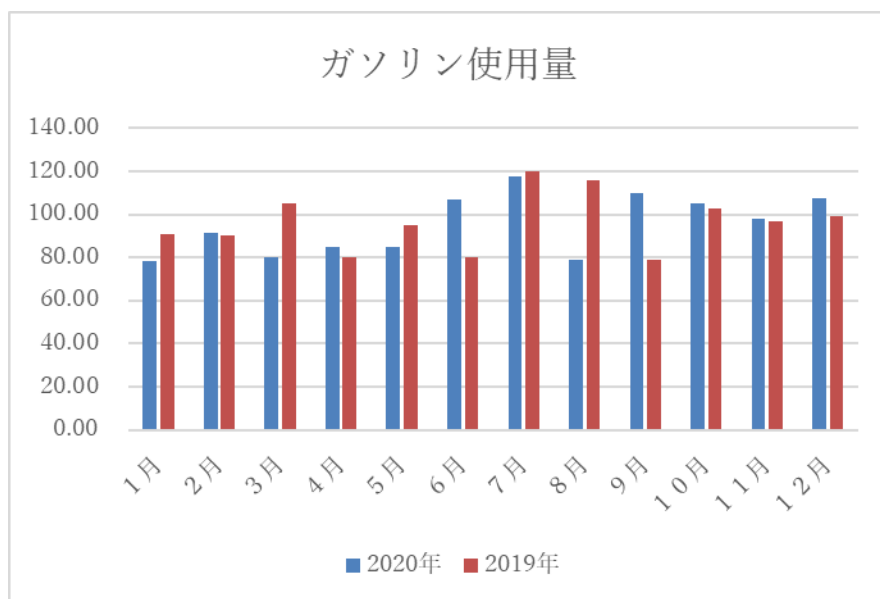
電気使用量 (kWh)



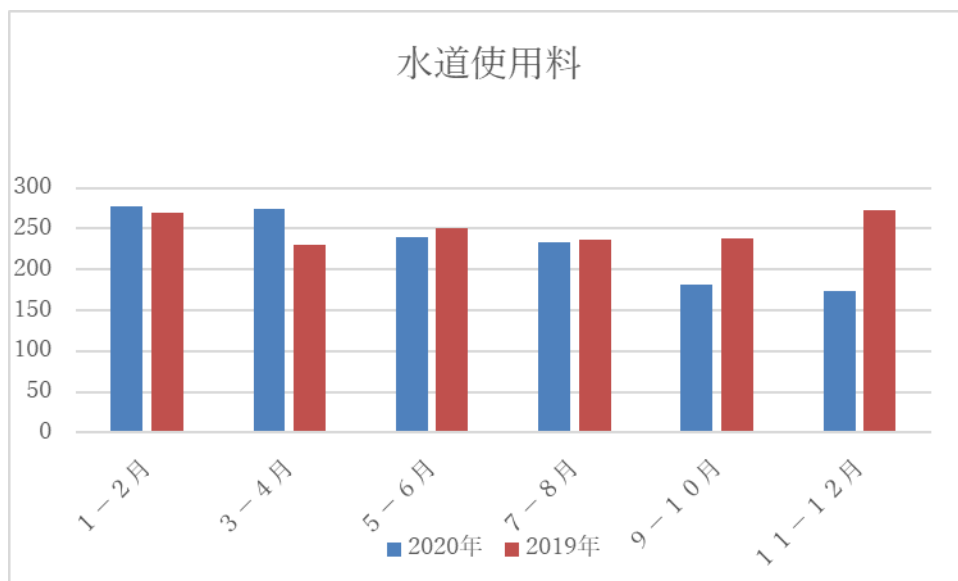
都市ガス 使用量 (m³)



ガソリン使用量 (L)



水道使用量 (m³)



IV 2020年度、代表者による全体の評価と見直し記録

評価結果

見直しに必要な情報	代表者の評価結果 (有効に機能しているか、適切に実施されているか)
1. 環境経営目標の達成状況	CO2：○ 廃棄物：○（廃プラ：▼） 水使用量：○ 化学物質：○
2. 環境経営計画の実施及び運用結果	CO2：電気使用方法が適正であった。 廃棄物：不要プレス金型廃棄により増えている。 水使用量：受注減により使用量は減っている。 化学物質：適切に管理されている。
3. 環境関連法規等の遵守状況	適切に遵守されている
4. 外部からの環境に関する苦情・要望	特になし
5. その他	特になし

環境経営の見直しの必要性

指示項目	変更する 必要性判断	代表者の指示内容
1. 環境経営方針	無	SDG,s (マイクロプラスチック削減) ペットボトルの廃棄削減
2. 環境経営目標	無	〃
3. 環境経営計画	無	〃
4. 実施体制	無	〃
5. その他		〃

V 2020年 環境活動の内容と取組み結果の評価（今後の方向）

環境活動計画の内容	評価	達成状況	評価（今後の方向）
電気使用量の削減 ・省エネ目標説明 ・昼休みの消灯 ・クールビズ・ウォームビズ運動 ・冷房28℃ 暖房24℃ ・蛍光灯のLED化	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	目標：38,931Kwh 実績：37,641Kwh 率：-4.0%（実績/目標）	目標達成 節電に取り組んだ結果 冷暖房での電気削減 昼休みの消灯、PCの電源OFF 電気の見える化、業務用エアコンの入替
ガソリン使用量の削減 ・アクトリンクストップ運動の推進 ・急発進急停止の防止運動の推進	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	目標：1,155 実績：1,144.40 率：-1.0%（実績/目標）	目標達成 燃費の向上を目標に取り組む
産業廃棄物の削減 ・廃棄量の確認 ・ ・紙類の分別の徹底 ・両面コピーの推進	▼ <input type="radio"/> <input type="radio"/>	廃棄量目標：300Kg 実績：360Kg ダンボール、新聞古紙の分類 コピー用紙削減の為、両面を使用。 市条例に資源として出す。	使用しなくなった樹脂材料を多く廃棄したため、廃棄量が増えた。 次年度も引き続き、コピー用紙の両面使用に取り組む。古紙の資源化。
使用水量の削減 ・水道水削減目標説明 ・節水呼びかけ	<input type="radio"/> <input type="radio"/>	目標：1,495 m³ 実績 1,380 m ³ 率：-8.0%（実績/目標）	目標達成 節水の呼びかけにより削減に取り組む
会社周辺の美化	<input type="radio"/>	毎週月曜日の清掃	今後も引き続き行っていく。
グリーン購入	<input type="radio"/>		RoHS、REACH 対応品の購入 環境に配慮した製品の購入を進める
LED-UV印刷			今後も拡販に努める。小ロット対応
化学物質管理		排水処理施設の維持管理 MSDSの管理	今後も継続。
総括 ・2020年は新型コロナウイルス感染の影響により、全体的な受注減により業績が悪化し事業活動の低下に陥った。 ・「ムリ、ムラ、ムダ」を念頭にさらに削減に努める。 ・経費節減にさらに取り組む。 ・Q.C.D.S.E（しっかり、安く、早く、安全に、環境）に取り組む。 ・SDG,sの取り組み 夏の熱中症対策にペットボトルのスポーツドリンクを購入していたが、ドリンク粉末を購入する事しマイボトルを使用することにより、ペットボトル廃棄を無くした。			

VI 環境関連法規制等の順守状況

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありません。

以上。